

ハンガリー 欧州への 玄関口



流通の要となる有利な地理的条件や、金融をはじめとした経済的な環境が良好であるため、ハンガリーのGDPの大部分は国際貿易によってもたらされています。

面積：93.030平方キロ

人口：約一千万人

首都：ブダペスト

時間帯：GMT+1時間

位置：中東欧

人口密度：1平方キロ当たり107.3人

公用語：ハンガリー語

主に通じる外国語：英語、ドイツ語

宗教：ローマカトリック、カルビン派、ルーテル派、ユダヤ教 他

通貨：ハンガリーフォリント（Ft、HUF）

政府形態：共和制

議会制：一院制

選挙制度：一回選挙、混合（比例代表及び個別）選挙

議会政党：フィデス（青年民主連合）、キリスト教民主国民党、ハンガリー社会党、ヨピック（「右の」党）、LMP（「より良い政治の実現を」党）

連絡先

住所：H-1055, Budapest

Honvéd u.20.

TEL：+36-1-872-6520

FAX：+36-1-872-6699

INFO@HITA.HU WWW.HITA.HU

ハンガリーは、中央ヨーロッパに位置する、古い歴史と美しい景観をもつ国です。面積は9.3万平方km（日本の1/4）で、西欧と東欧の境に位置し、観光客や投資家、ビジネスパートナーの皆様にとって非常に魅力がある国です。

- ハンガリーは、知識集約型の研究開発や多岐にわたる製造業のために提供できる、様々な好条件を備えています。熟練された労働力、多言語を操る優秀な学生や、ITをはじめとした通信インフラにも恵まれ、国民一人当たりのノーベル賞受賞者の数は、世界をリードする国です。
- ヨーロッパの四つの主要輸送路の合流点として、ハンガリーでは、
ー1,100kmを越える自動車道、
ー充実した鉄道網、
ーそして全国各地にある五つの空港を、皆様にご利用いただけます。
- ハンガリーを訪れる日本のお客様には、疲労回復と健康維持に役立つ薬効豊かな温泉や、アジアとヨーロッパが融合した文化、大好評のハンガリー料理と味わい深いワイン、世界遺産の景観などを是非お楽しみいただけるよう、欧州随一の親日家の国民一人ひとりが、皆様を心よりお待ちしております。

大統領：アーデル・ヤーノシュ

首相：オルバーン・ヴィクトル

同盟：国際連合、NATO, OECDに加盟

2000年以降：EU加盟（2004年5月）

シェンゲン協定実施 (2007年12月)



電源：220v、50Hz

査証：ハンガリーへの査証必要条件是EUとシェンゲン協定の規定と勧告に従います。他のEU各国で発行された査証及び滞在許可証はハンガリー発行の査証と同様に、ハンガリー国内とシェンゲン圏のすべての国において、90日以内の滞在に有効で、それ以上の滞在については各シェンゲン条約加盟国の自由裁量に従って決められます。

国家記念日：

- ・ 3月15日 1848－1849年の革命と自由戦争記念日、ハンガリー現代議会の誕生日
- ・ 8月20日 ハンガリーの建国王、聖イシュトヴァーンの日
- ・ 10月23日 1956年の革命と自由戦争記念日、1989年ハンガリー共和国宣言の日

經濟指標

GDP/一人当たり (PPP) 16,400ユーロ 19,590米ドル

GDP成長率 +1.6%

インフレ率 3.9%

平均収入 763ユーロ/1,060米ドル

最低賃金 278ユーロ/388米ドル

失業率 10.9%

法人税 課税標準額 5億フォリント（180万ユーロ、250万米ドル）

以内10%、それ以上は19%

主要農産物 小麦、とうもろこし、ヒマワリ、種子、ジャガイモ、

パプリカ、甜菜、豚、牛、家禽、乳製品

主要産業 建築材料、加工食品、繊維製品、化学製品、自動車、IT、

電子工学、ソフトウェア

(ハンガリー中央統計局2013年情報)

政治と司法環境

ハンガリーは1990年以降一院制の議会制民主主義であり、国民を代表する元首職は大統領です。国会議員は直接選挙によって4年毎に選出され、首相は大統領の推薦を得て国会が選出し、首相が自らの内閣を組閣します。政府を構成する大臣は首相により推薦を受け、大統領により任命されます。大統領の任期は5年で国会により選出されます。

大統領は主に外交的職務を果たし、同時に国民選挙の日程を指定します。また大統領は議会の承認を得た新法律採択の、正式発表と導入可否を決定する権限も持っています。



憲法裁判所は15名の判事からなる憲法上様々な法律を守る独立した機関です。1949年に起草され1989年に変遷時には大々的に改正された前の憲法は、2012年に欧州と国際原則に立脚したハンガリー基本法（新憲法）により差し替えられました。

ハンガリーは地方自治ため、19の県と県庁所在地に分割され、それぞれが独立の地域を構成し、また開発と統計目的としては7地域に分けられています。

経済情報

ハンガリー経済の部門別構成は、欧州各国の全体構成と同様です。GDPの内、サービス部門の占める割合は三分の二よりやや少なく、高度に発達している貿易、観光、金融その他を含む民間サービス業は、特に企業サービス分野において、輸出面でも大きく国家経済に貢献しています。

輸送インフラや交通の便は、民間並びに公的機関と共にハンガリーが欧州の東西南北の十字路に位置するという有利な地理的条件により、欧州の中でも際立って良い条件を提供しています。

政府サービス部門（健康管理、教育、公的行政サービス）はその他のサービス部門の発展に比べやや遅れているため、これらの基本的改革は現在の課題となっています。

農業は豊かな土壌と穏やかな気候のおかげで、GDPのおよそ5%を産出しており、国際的傾向と一致しています。一方工業のGDPは約25%となっています。過去数年間、輸出向けの様々な製造業が著しく発展、自動車製造業、通信、IT産業のような、輸出に焦点をあてた産業にも影響を及ぼしました。

一方で食品産業やその他の軽工業は好調ではなく、建設産業も世界的な不動産不況による重大な局面に直面しています。

日本とハンガリーの経済交流

日本の、中央ヨーロッパ向けの輸出においてはハンガリーが最大の相手国です。また我が国にとりまして、日本はハンガリー産の食料品や農産物のアジア最大の市場であり、両国の経済交流は1869年より発展してきました。

特に1989年以降の発展が著しく、日本からの直接投資総額は30億ユーロを超え、ハンガリーに進出を果たした日本企業の数も100社を超えております。

投資

ハンガリー向けの海外直接投資（ＦＤＩ）の総計は約650億ユーロで、一人当たりのＦＤＩの額は、中・東欧圏で最も高い国の一つです。投資のほとんどは様々なサービス部門や生産部門（主に自動車製造、電子機器製造）に向けられています。ハンガリーにおける、外国からの直接投資の77%はＥＵからで、その中でもドイツ資本は30%という高い比率となっています。



2010年には16億8200万ユーロの直接投資がなされ、2011年には33億2900万ユーロが諸外国からハンガリーに投資されました。前年度より16億ユーロ以上投資が増加したことにより、2011年の利益剰余の割合は、12億2900万ユーロにのぼりFDIの総額の37%に達しました。ハンガリーは今後、中期的には年平均総額35億ユーロの直接投資を期待しています。

ハンガリーの外国への直接投資総額は185億ユーロを超え、FDI一人当たりの割合は中東欧圏では最高となっています。外国へのハンガリーの投資の多くは、各種サービス部門や鉱油加工業に向けられています。ハンガリーによるFDIのほぼ37%は中東欧圏で実施されました。2010年には国外向けのハンガリーの直接投資額は9億5700万ユーロに達し、2011年にはハンガリーの対外直接投資額は31億3700万ユーロに達しました。中期的には資本輸出で年平均総額20億ユーロを期待していますが、その額は個別の取引によってかなり増減する可能性があります。